

〔国際会議開催〕

申請者	立命館大学 准教授 服部 宏充	2175011
国際会議名称	The 4th IEEE International Conference on Data Science and Advanced Analytics (DSAA-2017)	
開催期間	2017 年 10 月 19 日～21 日	
開催場所	品川プリンスホテル (東京都港区)	
申請者の役割	Local Co-Chair	

概 要：

近年の計算機処理可能なデータ量の飛躍的な増加と計算機処理能力の飛躍的な向上との相乗効果により、データからの知識発見が新しい科学的方法論として、社会生活のあらゆる分野に浸透してきている。これに伴い、データサイエンスと称される新しい学問分野が誕生し、その重要性は高まる一方である。当分野の発展に対して国際的な貢献を行い、また我が国の存在感を高める観点から、米国電気電子学会 (IEEE) が主催する本会議の我が国の開催には大きな意義がある。本会議の論文募集に対して、合計 287 件の論文投稿があり、83 件の論文が採択された。本会議では招待講演・研究発表セッションに加え、歓迎レセプションや晩餐会など国内外の研究者が交流を深める催しも企画され、270 名の参加者が 33 カ国から集まり、盛況な会議となった。研究発表は音声・画像認識、大規模災害情報、ネットワークデータ分析、その他具体的なアプリケーションの提案など多岐にわたり、当該分野が今後幅広く発展していく事を実感する会議模様であった。本会議では、多くの企業からの協力を得た。大規模データの利活用が新たな付加価値を創出し、たとえば各種センサーや IoT 技術によるデータネットワークを用いた新ビジネスをもたらす可能性も大いに考えられる。今後、産業界とのコラボレーションが加速し、その成果が本会議、ならびに我が国でのデータサイエンスに関わる研究・開発を進展させることを期待したい。本会議では、スポンサー企業に展示ブースを提供し、学生の就職マッチングの機会を設ける企画を実施した。本企画が、データサイエンスに精通した人材の産業界への供給を促進することも期待したい。